

ハンググライディングパイロット技能証課程 実技科目チェック表

習得判断基準: 1、7、10は教員の口頭試問。2、3、4、5、6、8、9は各科目 3 回成功

アミかけは実技検定科目(2(②及び⑤)、5、6)

科目	インストラクター署名欄			備考
	日付/署名	日付/署名	日付/署名	
1 フライトプラン ・高度の獲得と移動を含めたフライトプランを立てられる				
2 マヌーバー ①最小沈下速度での飛行 ②直線飛行中の失速と回復(風に正対、ゆっくりと押し出し、失速後の速度回復、ピッチアップさせずにニュートラルに戻す) ③高速直線飛行(50km/h以上で20秒以上) ④フィギュアエイト(30度バンク、風に正対して開始・終了) ⑤360度連続旋回(30度バンクで同方向3周、風に正対して開始・終了)				
3 ソアリング ・リッジで 15 分以上かつ獲得高度 50m以上 ソアリング ・サーマルで15分以上かつ獲得高度100m以上				
4 サーマル間の移動 ・片道 3km 以上のアウト&リターン				
5 弱風～強風での安全なテイクオフ(最大風速 5～8m/s、エリア条件により安全な範囲内で実施)				
6 ランディング ・様々な風に合わせて安全確実に着地できる ・ターゲット半径25m以内への安全な着地				
7 気象判断 ・気象情報を集めて、テイクオフから半径10km圏内の気象条件を予測できる ・情報収集の仕方、実測値と予報値の違いの理解、観天望気の習慣づけ				
8 機材の理解と取り扱い ・バテンチャートを使ったバテンの点検ができる ・プレフライトチェックで機体の全ての部品を確認できる				
9 ホームエリア以外でのフライト ・3か所以上のエリアでフライト(訪問先の情報収集、現地での状況確認、安全確実なフライト)				
10 競技フライト ・計器にタスクを入力することができる ・GPS ナビゲーションを利用したフライトを経験する				
実技検定: 検定科目を実演し単独にて安全に安定した飛行ができる				